



# 和だより

弟子屈町立和琴小学校

8月31日 発行者 校長 渥美清孝

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

## ■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)

## 心を開いて相手に近づく

校長 渥美清孝

27日間の夏休みを終え、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。大きな事故なく過ごすことができ、安心しています。

夏休みならではの体験をした子どもたちはひとまわり大きくなったように見えます。

御家庭の皆様の御協力に感謝申し上げます。

教育哲学者の森信三先生の言葉に次があります。

- 1 朝、必ず親に挨拶をする子にすること。
- 2 親に呼ばれたら必ず、「ハイ」とハッキリ返事のできる子にすること。
- 3 ハキモノを脱いだら、必ずそろえ、席を立ったら必ずイスを入れる子にすること。

(『致知』1985年11月号より)

この言葉は子どもに対する躾のうち、特に大切にしたい三つの事柄を分かりやすく語っており、躾の三原則とも言われ、「挨拶、返事、後始末」とまとめられます。

1学期の終業式・2学期の始業式では、このうち挨拶について少しだけ詳しく子どもたちに話しました。

その内容を少し御紹介します。(『』内は紙で提示)

「あいさつを漢字で書くと『挨拶』です。」

「このふたつの漢字の他の読み方は何でしょうか」

『挨拶』『撈る』

「これらはそれぞれ、『ひらく』『せまる』と読みます。」

「つまり、挨拶は心を開いて相手に近づくという意味なのです。気持ちのよい挨拶は気持ちのよい関係をつくります。みなさんは今まで通り、挨拶を大切にしてください。」

そもそも素敵な挨拶ができる子どもたちですから、少し意味を分かってもらうことで、さらに心のこもった挨拶になるのではないかと思います。終業式・始業式で子どもたちに話しました。

もともとは禅の言葉であったようですが、言葉の意味を考えてみると、挨拶が人と人との関係づくりの基本と言われる所以が分かりますね。

さて、子どもの躾について書いてきました。この躾という漢字も、実によくできています。

「身を美しく」と書いて躾です。

では、誰の「身を美しく」するのでしょうか。

まずは私たち大人から「身(振る舞い)を美しく」したいものです。大人が「身を美しく」し、子どももそれに倣って、身が美しくなるというのが本当です。

2学期も子どもたちの成長のため、職員一丸となって頑張ってみます。

## 和琴ちゃん

6年生の齋藤来夏さんが原案を考え、「いつてし製作委員会」がキャラクターにしてくれました。町内のいろいろな所で見つけることができるので、ぜひ探してみてください。



## ■9月の行事 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	木	水泳教室 4時間授業	12:45	○
2	金	児童委員会 ALT	14:00 15:15	○
3	土	週休日		×
4	日	週休日		×
5	月	秋の校外清掃 (予備日)	14:00 14:55	○
6	火	ALT 二計測 (1・3年女子)	14:00 14:55	○
7	水	全校集会 二計測 (1・2年男子)	14:00	○
8	木	図書館バス 二計測 (高) 校外学習 (中)	14:00 14:55	○
9	金	避難訓練 (地震) クラブ	14:00 15:15	○
10	土	週休日		×
11	日	週休日		×
12	月	芸術鑑賞会	14:00 14:55	○
13	火	4時間授業 避難訓練予備日	12:45	○
14	水	集合学習 ALT 読み聞かせ	14:00	○
15	木	校外学習 (高)	14:00 14:55	○
16	金	ALT 児童会全体会議・役員選挙	14:00 14:55	○
17	土	土曜授業 3時間授業	11:15	×
18	日	週休日		×
19	月	敬老の日		×
20	火		14:00 14:55	○
21	水		14:00 14:55	○
22	木	図書館バス	14:00	○
23	金	秋分の日		×
24	土	週休日 弟子屈中文化祭		×
25	日	週休日		×
26	月		14:00	○
27	火		14:00 14:55	○
28	水	水泳教室 学習発表会実行委員会	14:00 15:20	○
29	木		14:00 14:55	○
30	金	教育大新入生研修 クラブ	14:00 15:15	○

## ■ご協力ありがとうございました ～1学期末保護者アンケート結果～

1学期末にお願いした「保護者アンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせします。

【保護者アンケート結果】(A 4点 B 3点 C 2点 D 1点)

項目	観 点	平均点
1	学校は、お子さんの学力向上のために、やる気を育てる授業、分かるようになる授業、できるようになる授業を行っている。	3.56
2	学校は、保護者と協力しながら、家庭での学習習慣の定着、学習の充実のための取組を行っている。	3.33
3	学校は、お子さんの発達の段階を考慮しながら、お子さんが運動を好きになったり、体力を向上させたりすることにつながる教育を行っている。	3.67
4	学校は、お子さんの協調性や思いやりを育み、豊かな心や創造性を育む教育を行っている。	3.67
5	学校は、誰一人取り残すことがないよう、お子さんのよさや個性に合わせた教育を行っている。	3.78
6	学校は、お子さんのよさや個性を生かし、子ども同士がお互いを尊重し合う教育を行っている。	3.67
7	学校は、家庭・地域と協力しながら、自然・人・産業に関わる総合的・体験的な教育を行っている。	3.67
8	学校は、お子さんのよさや個性を一層確実に育むため、I C T (タブレットやパソコンなどの情報通信技術)を活用した教育を行っている。	3.33
9	学校は、「いじめは絶対に許されない」という考え方で、いじめが起こりにくい環境づくりを行い、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた取組を行っている。	3.44

### 自由記述欄

- ・勉強についていけるかな、行きたくないなと心配していたわが子ですが、実際に学校に通い始めると毎日楽しく過ごせています。
- ・学校での関わりを通して思いやりや相手への伝え方など色々学んでいるようです。
- ・学級通信もいつも楽しみにしています。週間の時間割も見やすくとても助かっています。
- ・学校が楽しくなるような工夫をしていただけていると感じています。実際に本人もとても楽しく通学しているので、まずは安堵しています。
- ・人と違って良い、自分の個性を大切にするような教育を続けていただければ嬉しいです。家庭でも意識を変えるように声掛けをしていきます。

温かいご意見、ありがとうございます。子どもたちの成長のため、学習や生活の様子を引き続き見守っていきます。お気づきの点がありましたら、学校までお知らせいただき、一緒に解決していきたいと思います。

(項目2) 今後さらに一人一人に合った家庭学習を考え、取り組んでいくとともに、家庭学習について家庭に情報を発信するなど、学校と家庭との連携を強めながら進めていきます。

(項目8) 国の「GIGA スクール構想」を受け、本町でも全ての小中学校で昨年度よりタブレット端末を活用した授業を進めています。どの場面でもどのように活用するのが子供たちのためになるかを常に考えると同時に、保護者の皆様の理解を得ながら、これからも活用を進めていきます。

(項目9) これまで以上に全職員で子どもたちの様子をしっかりと見て、いじめは許さない風土をさらに高めていきます。今後も日常の指導だけでなく、道徳授業や児童会の取組等いじめ防止の取組を進め、保護者の方々にお知らせしていきます。

## ■チャレンジ夏休み(作品等)発表会

25日(木)の3時間目に、チャレンジ夏休み発表会を行いました。どの児童も夏休みの時間を使って、一人または家族とすばらしい作品を作りあげていました。発表では、どうしてこの作品を作ったか、どのように作ったか、大変だったことや工夫したこと等について作品を見せながら

話す姿が見られました。また、作品のよさを認める感想もたくさんあり、素敵な発表会になりました。



# 8月の和っ子

## ■2学期スタート

23日(火)、みんな元気に2学期始業式を迎えることができました。始業式では、児童会副会長の石井綾さんが、夏休みの思い出と2学期の目標について話してくれました。子どもたち一人一人が目標を達成できるよう、2学期も職員が丸となって支えていきます。